

**\*\* 今年も職場体験に来てくれました \*\***

8月の終わりの一週間、毎年恒例の職場体験に小方中学校の男子生徒さんが来てくれました。今年来てくれたF君は「建築の仕事をするのが夢」と弊社を選んでくれた理由を話してくれました。今年の夏は特に暑く、現場での手伝いは大変だったでしょうが、一週間休むことなく頑張ってくれました。中学生でも、新しい人が社内に入ってくると皆も刺激になるようで、写真のラジオ体操も、いつもよりも力が入っていたようです。

最後の日に、マイホームを計画する体験をしてもらうのに、どんな住まいにしたいか？と聞くと、「家族の会話が弾むようなリビング」にしたいと嬉しそうには話してくれました。きっと、F君の家族は仲の良い、良い家族なんだろうと素直なF君から感じた次第です。(啓)



毎朝のラジオ体操

**★イベント案内★**

**①大竹ゆめタウンリフォームフェア**

日程：10月26日(土)・27日(日) 10:00~16:00

恒例の、大竹ゆめタウンでリフォームフェアを開催します。もちろん、キッチン・トイレ・ユニットバスなど新商品も勢揃い！断熱改修に関する展示もありますよ！

**②廿日市リフォームフェア**

日程：11月16日(土)・11月17日(日) 10:00~17:00

廿日市ウッドワンショールームでリフォームフェアを開催します。日本最大級の無垢キッチンショールームです。見応え有ります！！

お待ち  
しています！



西村大竹店店長

**不動産の困り事解決します**

**ご案内**

この度(株)アクセスさんとタイアップして、不動産に関するサービスを始める事となりました。

不動産の売買、賃貸、そして相続などのご相談がございましたら、お気軽にご相談下さい。

ちょっと聞いてみたい  
こんなお困りごとは有りませんか？

子供との同居で自宅  
を処分したいけど…

空家になった実家を貸したり  
処分したいけどどうすれば…？

夫婦では広すぎて買い替える  
を考えたい…

お問い合わせはゲイナンハウスまで  
お気軽に！

株式会社 **アクセス**

広島県知事(1)10028号  
大竹市小方1丁目19-13  
☎0827-28-5902



「住まいの困った」は  
ゲイナンハウス  
大竹店・廿日市店共に

フリーダイヤル **0120-505-375**

ホームページアドレス <http://www.geinan-house.co.jp>

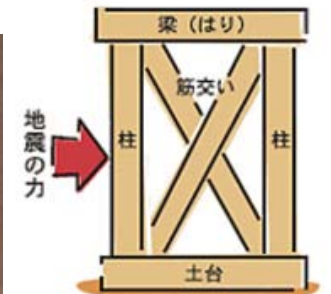
最後までお読みいただき有難うございました。次回は1月の予定です。(啓)  
\*尚、この「住まいる通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。

いつもお世話になっている皆様へ

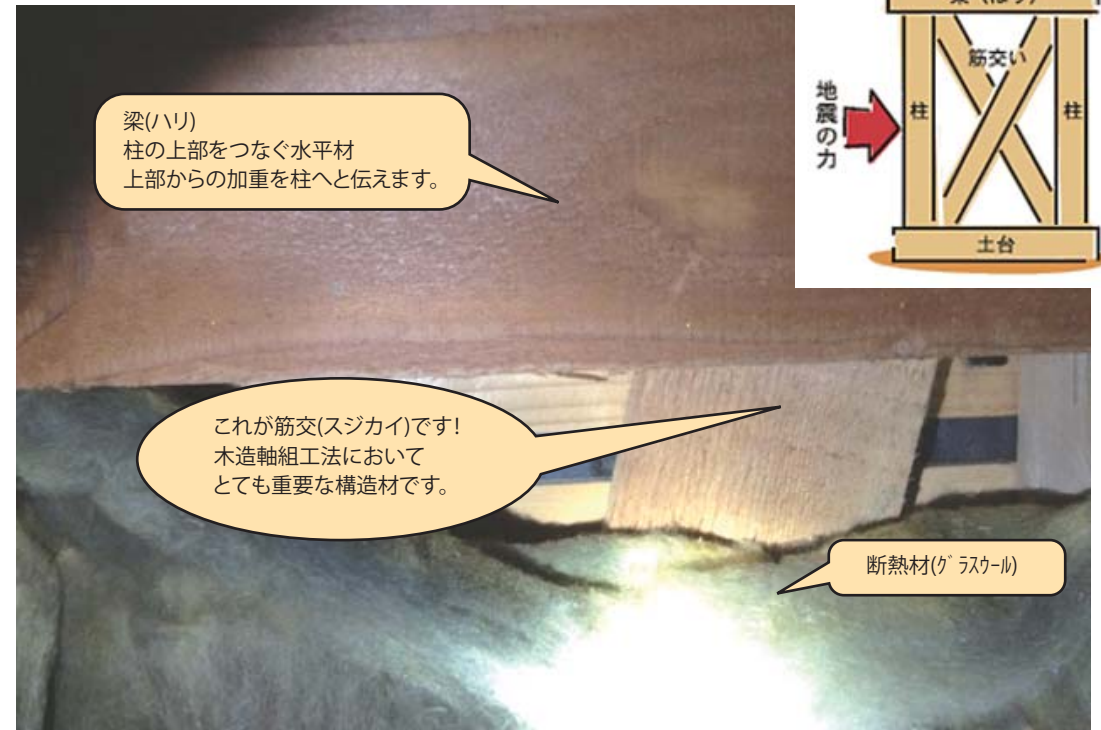


**住まいる通信**

H25.10



梁(はり)  
柱の上部をつなぐ水平材  
上部からの加重を柱へと伝えます。



これが筋交(スジカイ)です！  
木造軸組工法において  
とても重要な構造材です。

断熱材(グラスウール)



河野

今年の猛暑は凄かったですね!!日頃から外の仕事で暑さに慣れている我社の職人さんの二人が熱中症でダウンしました。一人はかなり重傷で肺炎まで併発し、一時は命も危ぶまれた程です。今では元気に仕事をしてくれていますが、熱中症を軽く見てはならんと教えられました。9月も30度を超える日が続いていましたが、10月に入り、気温もグッと下がり、一年で一番過ごし易い季節となりました。さあ、食欲の秋です。美味しい物をたくさん食べて夏の疲れを吹き飛ばしましょう!!

さて、上の写真「何?」と思われるかと思いますが、私が住宅の耐震診断で天井裏に入り、壁に入っている「筋交」を撮ったものです。図面に筋交の位置は表示されていましたが、実際に入っているかどうか確認しないと診断できませんので、天井裏に上り図面通りに筋交が入っているか、劣化や白蟻等の害は無いかを確認します。勿論、床下も同様です。

診断で床下に入ってみると、施工した時の木屑などが残っている事もあり、同じ施工する者として、情けない思いと共に、我が身に振り返りこのような事がないようにと身が引き締まる思いがします。

業務品質の向上を掲げ、「着工前の確認」や「完了確認」などお客様との確認の徹底を進めてきましたが、まだまだ徹底し切れていない事もあり、全ては私の責任と反省しきりです。

来年の4月の消費税増税が決まり、3月末に向けて駆け込み需要で一時的に忙しくなると思われますが、4月以降のことを思うと、他社とのしっかりとした差別化が出来ていなくては生き残る事は難しい状況になることは間違いないでしょう。

改めて、「地域から求められるものは何か」「自社の強みをどう生かすか」を求めつつ、より他社に無いサービスをお届けできるように頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。(啓)

# "子供の思い出を残したい!" 「LDKリフォーム」現場報告



ここに落書きがありました

子供室着工前



床暖房施工状況  
床下地材の上にヒーターを張り込みます

子供部屋で使っていた二部屋をLDKにリフォームした現場です。隣地に長男さんが新築するため、キッチンがある部分を解体する事となり、どこにキッチンを移設するか検討した結果、バルコニーのある日当たりの良い子供室をLDKにリフォームする事となりました。

次男さんが使っていた部屋は、壁が杉板張り、高校生の頃落書きで書いていたイラストを思い出にできるだけ残そうと、そのまま残せる部分は残し、撤去する部分ははがした上で、腰板として再利用しています。

断熱性を改善するため、窓は樹脂製の内窓を設置し、床下には断熱材を入れ、電気式床暖房を施工しています。床材は無垢板で「浮造り仕上げ」を採用し、素足で気持ちの良い床になり、小さな子供にも優しい床になりました。壁天井は珪藻土を塗り、天井には化粧梁を設けることで、全体として木の温かみがある優しいLDKとなりました。

- ・施工面積 : 28.8㎡ (8.8坪)
- ・工期 : 30日間
- ・床 : ウッドワンビアース(床暖房対応)
- ・壁 : 杉板貼り・珪藻土
- ・天井 : 杉板貼り・珪藻土
- ・システムキッチン : TOTOクラッ



完成:LDK全景



左上の写真の落書きはココに残ってます

完成:キッチン部を横から正面の杉板はそのまま使用しています



別の落書きは腰板に再利用しています

この現場は、実は私の自宅です。東京でホームページのデザインの仕事をしている次男の部屋には高校生の頃彼が書いた落書きが残っていました。家内が絵を描くのが好きな彼の落書きですので、記念に残したいとの希望に応えたものです。再利用で費用も少しばかり抑えられたかも？(啓)

# 特集

# 暖かい住まいに! 断熱リフォームのポイント①

吉田兼好は「徒然草」で「家のつくりやうは、夏をむねとすべし。冬はいかなる所にも住まう」と語っています。夏の京都は相当蒸し暑かったのでしょうか、そのため高温多湿の日本では夏向きの家が理想とされてきました。しかしながら、高齢化が進み、ヒートショックによる家庭内の事故は年間1万人以上も死者が出る現在では「冬をむね」にしなくてはなりません。今回は暖かく快適な住まいにするにはどうしたら良いかを考えてみましょう。



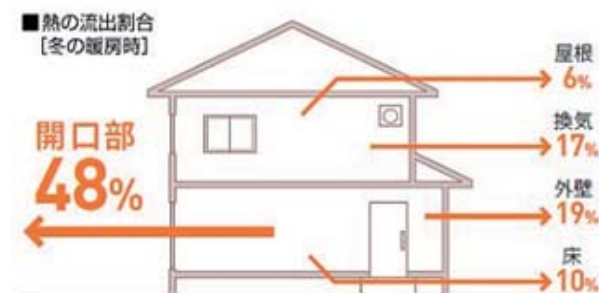
## 暖かさは「断熱性能」と「気密性能」がポイント

### <断熱性能とは>

壁や床など物の中を伝わる「伝熱」という形で熱の逃げにくさのことです。家の構造を熱が伝わりにくくすれば冬場だけでなく、夏場は逆に外から熱が入りにくい家になるのです。

### <気密性能とは>

暖かい空気がすきま風で逃げるときの熱の逃げにくさのことです。暖かい家にするには、壁や窓の断熱性能を上げると同時に、暖まった空気を逃がさない構造も大事なのです。



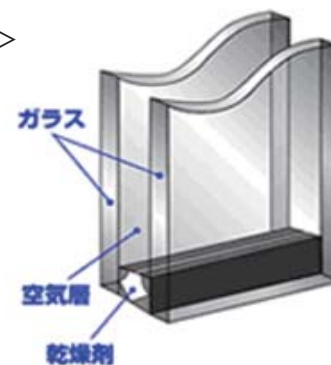
窓から逃げる熱は約5割!



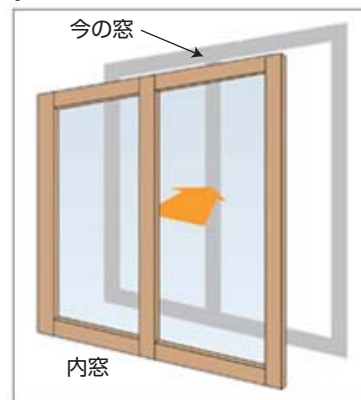
## 複層ガラス、内窓を検討しよう!

暖かい家にするには、まず窓から熱を逃げないようにすることです。窓を複層ガラスにしたり、今ある窓に「内窓」をつけて断熱効果を上げる方法があります。

### <複層ガラス>



### <内窓>



### <複層ガラスと内窓のメリット・デメリット>

複層ガラス	内窓
[メリット] ・ガラスの交換だけなので工事が簡単(内窓より少し安いようです) ・断熱だけでなく、遮熱性能もある商品もある [デメリット] ・今のサッシに入るガラスに限られる ・防音効果は期待できない割れた時の修理費が高い	[メリット] ・後付方式なので工事が簡単 ・防音効果が得られる [デメリット] ・二重になるので、開け閉めの手間がかかる ・外側の窓が結露で曇る ・ガラスやレールが二重になり掃除手間が増える

我が家も内窓をつけましたが、内窓の防音性能はいいですね! メリット、デメリットを参考にして暖かい住まいにしましょう! (啓)